

令和元年度 第1回 門真市子ども・子育て会議 就学前教育・保育部会に係る審議経過について

- ◆ 日 時：令和元年7月8日（月） 午後2時00分～午後3時20分
- ◆ 議 題：
 1. （仮称）門真市第二期子ども・子育て支援事業計画策定にかかるこれまでの経緯について
 2. 「教育・保育提供区域」の設定について（案）
 3. 幼児期の教育・保育の量の見込み及び確保方策（案）について
 4. 地域子ども子育て支援事業の量の見込みと確保方策（案）について
 5. 今年度の施設整備について
 6. その他

◆ 主な審議内容

議題	内容	委員からの主な意見	部会での審議結果
【議題1】 （仮称）門真市第二期子ども・子育て支援事業計画策定にかかるこれまでの経緯について	・（仮称）門真市第二期子ども・子育て支援事業計画策定に係るこれまでの経緯として、現計画の計画期間終了に伴い、30年11月から12月にかけて実施した子育て世帯に対するニーズ調査結果や国の手引きに基づき、（仮称）門真市第二期子ども・子育て支援事業計画を策定する旨を説明。	—	—

議題	内容	委員からの主な意見	部会での審議結果
<p>【議題2】 「教育・保育提供区域」の設定について (案)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称) 門真市第二期子ども・子育て支援事業計画の教育・保育提供区域は、現計画と同様、国道 163 号線を境とした南北 2 区域の設定とする。 ・地域子ども・子育て支援事業については、病児・病後児保育事業について、今後の事業展開を考慮し、全域から 2 区域に変更。 ・その他の事業については、現計画と同様の区域設定とする旨を説明。 	<p style="text-align: center;">—</p>	<p>事務局案で進めること に対して承認を得た。</p>
<p>【議題3】 幼児期の教育・保育の量の見込み及び確保方策(案)について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国の手引き及びニーズ調査結果を基に算出した幼児期の教育・保育の量の見込み及び確保方策の案を提示。 ・令和2年度の南部に一部、一時的に不足が生じる可能性があるが、区域全体として不足はなく、令和4年度には解消見込。 ・現計画に基づき整備を進めてきた結果、既存の施設で教育・保育ニーズを満たすことができると考えられるため、今後の定員拡充については一旦様子を見ることとし、計画の中間年度を目途に状況に合わせて整備の必要性等について判断を行うこととする。 	<p style="text-align: center;">—</p>	<p>事務局案で進めること に対して承認を得た。</p>

議題	内容	委員からの主な意見	部会での審議結果
<p>【議題4】 地域子ども子育て支援事業の量の見込みと確保方策（案）について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域子ども・子育て支援事業について、各事業の担当部署と調整の上算出した量の見込み及び確保方策の案を提示。 ・病児・病後児保育のみ担当部署と調整中である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の病児・病後児保育事業について、立地等の条件で利用しづらい。より利用しやすい環境となるように実施方法を検討してほしい。 <p>【事務局回答】</p> <p>より利用しやすくなるよう、病児・病後児、北部・南部と、利便性を考えながらの事業展開を検討している。</p>	<p>事務局案で進めることに対して承認を得た。</p>
<p>【議題5】 今年度の施設整備について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現計画上、現在整備予定の定員数では、北部区域に不足が生じる見込みであり、本来であれば新たな整備が必要な状況であるが、平成31年3月、4月の利用者数の状況などが、計画上想定していた数よりも少なくなっている状況を鑑み、新たな施設整備はせず、現計画に基づく整備は、現在進めている2園をもって終了とし、今後については状況に応じて検討していくこととしたい旨を説明。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国の無償化により浮いた財源を子ども・子育て支援へと活用してほしい。 ・教育・保育の量は確保され、待機児童はいなくなり、無償化も行ったとなれば、次に保育の質について、市としてどう考えるかをアピールしていく必要があるのではないか。 <p>【事務局回答】</p> <p>待機児童が解消されてきたこともあり、教育・保育の質の向上については、進めていくべき重要な問題として考えているため、今後、計画も踏まえながら、検討していく。</p>	<p>事務局案で進めることに対して承認を得た。</p>